

第3回南知多町中学校再編委員会（R4.5.18開催）にて

「熟議」各グループからの発表内容まとめ

グループA

「目指す児童生徒像、基本的な小中学校の教育体系の実現へ」

協議内容要旨

- ・キーワード「学力」「地域との関わり」で次のように協議が進んだ
- ・学校の特色として何か特化したもの「あの学校はこれがすごい」というものが打ち出せるとよい。
- ・例えば「英語：すべての生徒が英検にチャレンジし、中学校を卒業するまでに英検3級以上を取得する講座を設ける！」「海：近くにある海を活かして、海に親しむ活動（ライフセービング等）を行う！」などはどうか。将来役に立つ授業といえる。
- ・塾や習い事が少ない地域だから、勉強で困ると誰に聞けばいいかわからない。学校の授業、補習、部活動はどうか。通学の時間なども利用できるのではないかな。
- ・ただ、学校では決められた授業を行うので精一杯であり、新しい活動を立ち上げることは難しい面もある。部活も「学校部活→地域部活」へ移行する流れがある。多くを学校で担うのは難しい。
- ・塾や習い事が少ない地域だからこそ、特色を出すには地域の協力、支援が必要である（コミュニティ・スクール）。
- ・現在も各小中学校では、その地域の特色ある活動（魚さばき、干物づくり、海での遠泳、砂の造形…など）を行っている。
- ・地域の力、現在各校の教育活動を生かし、どんなことを行えるといいか、今後も継続して考える必要がある。

グループB

「小中学校での部活動の在り方」

協議内容要旨

（統合校の部活動について再編委員の感想）

- ・今の時代、ネットを活用した部活動があってもいいのではないかと思います。例えば

学校の情報発信として、ホームページやラインなど生徒が発信できる仕組みができる
といいと思います。ただし、そういった活動を指導できる先生がいるかどうか
が問題となる。

- ・新しい部活動として、ダンス部があると良かった。ダンスを小さいころから習っている子も多いし、少人数でもできる。
- ・今後の生徒数の推移から考えると、現在ある部活を維持する必要がある
ので、新しい部活をつくることは難しい。

(統合校の部活動について子どもたちの反応)

- ・現在の学校は、運動部しかない
ので、吹奏楽や英会話など文科系の部活があつて楽しみである。
- ・現在の学校は、女子バレー部がないので、楽しみにしている。

(地域部活への移行について課題や問題点)

- ・今後は、地域の活動として、部活動が移行していくようだが、指導者がいない
のでは
ないか。
- ・現在、休日に先生が部活を指導するのはたいへんである。地域部活に移行しても、先生は指導する
のか？
- ・小学校の人数が少なくなっている
ので、海っ子バスなどを利用して、学校間の連携が
できないだろうか。
- ・地域での指導者がいれば、ダンス部など新しい部活もできると考えている。
- ・休日、地域での部活動が主となってくると、現在のクラブチームのようにお金が必要
となってくる
のではないか。

グループC

「町内外での子どもたちの学び」

協議内容要旨

- ・C班につきましては、「子どもたちの学び」という部分で、A班と被ってしましますが、「コミュニティスクール」の話題が出ました。
- ・コミュニティースクールの活動については、C班では概ね賛成の考えではありますが、地区ごとの考え方もあり、学校がやりたいこと可能なことを協力・調整して
いくこと
のできる体制づくりが今後の課題なのではないかとの意見がありました。

- ・もう一つの話題は、姉妹町村である岐阜県の八百津町、長野県の下諏訪町について学ぶため、1年生の林間学校先を姉妹町村のどちらかにすることについてです。こちらについても概ね賛成ではありましたが、姉妹町村の生徒との交流は1年目からは難しいので、何回か重ねるごとに生徒との交流を進めていけばいいのではとの意見、学校側としては、1年生については入学して間もなくの行事であるので、学校生活が慣れる前に姉妹町村のことを学ぶことは難しいのではないかとの意見がありました。

グループD

「海っ子バスの活用について」

協議内容要旨

- ・海っ子バスを活用する場面として、登下校での一部利用や休日の部活動、中学校統合により地域から学校が離れることになるため、友達と会うことや、各地区へ校外学習などで行くときに使用するなどが想定される。
- ・海っ子バスを利用するとして、何よりも重要なのが安全に使用できること。
- ・バス停へ向かう際、横断歩道が近くにあるかなどが問題。待つスペースもどうか。安全が確保できるように要望していく必要がある。
- ・ダイヤ、ルートも課題があるが、令和5年10月に改正がある。ただ、実際に始めてみて出てくる問題や、こうして話し合う中で出てくる問題もあるので、その都度見直していくことが大事。
- ・また、令和5年4月から統合中学校がスタートしているわけで、このダイヤ等改正をなんとか令和5年4月からにできないか、要望していくことも大事ではないか。
- ・遅刻したときにあまり待たないようなダイヤ調整があると、安心できる。

- ・例えば中学生だけでバスに乗るということに対して、どう思うか。
- ・車がないときなど、必要があるときは子どもだけで、友達同士などで乗っている。最初は不安もあったが、何度か使ううちに子どもだけで乗ることへの不安は減った。
- ・海っ子サポーターがはじまり、ありがたい。ただ、登録が手間だったり、知らない保護者もいると思うので、例えば4月に一括して配付してくれると助かる。
- ・是非継続してほしい。